公益社団法人 砥粒加工学会 2020 年度事業報告

2020 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日

１．通常総会・学会活動報告・贈賞式の開催

（１）2020 年度総会・贈賞式

期　　日：2020 年 2 月 28 日（金）

会　　場：セラミックスビル（学会事務局）3F 会議室

2019 年度砥粒加工学会賞の贈賞：論文賞 2 件，熊谷賞 1 件

（２）学会活動報告・贈賞式

期　　日：2020 年 9 月 10 日（木）

会　　場：Web 公開

2020 年度砥粒加工学会奨励賞の贈賞： 0 件

2020 年度砥粒加工学会技術賞の贈賞： 1 件

２．学術講演会の開催

（１）2020 年度砥粒加工学会学術講演会（ABTEC2020）

期　　日：2020 年 9 月 9 日（水）～ 11 日（金）

会　　場：秋田県立大学

学術講演：136 件（WEB 受付者数：338 名）

コロナウィルス感染症対策のため，下記をオンラインにて開催した.

開催方法：ZOOM を用いたリアルタイム双方向型講演会、YouTubeLIVE によるオンデマンド視聴

我が社の新技術発表会：11 社

スクリーン広告・バナー広告掲載：15 件

「動く」パネル展示・オンライン展示：（企業展示：15 件，大学・公的研究機関展示：19 件）

オンライン実行委員会・交流会（参加者：47 名）

３．先進テクノフェアの開催

（１）2020 年度砥粒加工学会先進テクノフェア（ATF2020）

下記を予定したが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した.

期　　日：2020 年 2 月 28 日（金）

会　　場：板橋区立グリーンホール

参 加 者：事前申し込み数 88 件，中止のため講演テキスト販売を実施した（160 冊）

講 演 会：加工技術とトライボロジーが創成する　ものづくりの新時代

「プラズマ／電気化学ナノ製造プロセスによる機能材料のダメージフリー加工」

大阪大学　山村和也氏

「トライボロジーに立脚した高機能機械システムの創成」　東北大学　足立幸志氏

「日産自動車におけるトライボロジー技術・加工技術の開発動向」

日産自動車㈱　南部俊和氏

同時開催講演：トライボコーティング技術研究会シンポジウム

「トライボコーティングの現状と将来」

講演内容

「2.6nm 爆轟法ナノダイヤモンド分散粒子の生産技術の確立と

ナノダイヤモンドコロイドの事業化」

㈱ナノ炭素研究所（豊橋技術科学大学名誉教授）　大澤映二氏

「微細ラティスコーティング技術の開発」　コマツ NTC㈱　前花英一氏

「加飾成形用金型の製造技術ならびに AI 援用技術に基づく IoT 化事業」

㈱IBUKI　松本晋一氏

リクルートフェア：中止（申し込み数　参加賛助会員企業 20 社，参加学生 56 名）

卒業研究発表会：中止（申し込み数 33 件）

ATF2020 技術展示会：中止（展示申し込み数 13 件）

技術交流会：中止

4．研究・見学会・セミナー等の開催

（1）研究・見学会／講習会

1．第 1 回見学・講習会

下記を予定したが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した．

テ ー マ：「機能を創成するものづくり」

期　　日：2020 年 7 月 3 日（金）

会　　場：大塚精工㈱

内　　容：「会社紹介概要説明」　大塚精工㈱ 井石雄一氏

「工場見学・質疑応答」

「研削加工の基礎と先端技術（仮）」　熊本大学　峠　睦氏

「硬脆材料（焼結体・結晶体）の円筒研削特性」　岡山大学　大橋一仁氏

2．2020 年度 砥粒の日　オープンセミナー

テ ー マ：「医工連携のリアル 医療分野への参入障壁とその超え方」

期　　日：2020 年 11 月 6 日（金）

会　　場：zoom によるオンライン講演

参 加 者：96 名

内　　容：「医療機器産業の現状と日本の立ち位置」　テルモ㈱　中尾浩治氏

「異業種から医療機器事業への挑戦　- そして海外へ」

朝日インテック㈱　西内　誠氏

「医療機器開発の最初の一歩、ニーズ発か技術主導か？

-Needs-pull or Technology-push?　That is the question. -」　大阪大学　八木雅和氏

「外科医にとっての懐刀となまくら刀」　大阪大学　桝田浩禎氏

（2）グラインディング・アカデミー

1．第 48 回グラインディング・アカデミー

テ ー マ：研削加工の基礎－基礎から最新技術まで－

期　　日：2020 年 2 月 14 日（金）

会　　場：金沢工業大学 東京事務所

参 加 者：45 名

内　　容：「研削加工の基礎Ⅰ（研削加工の総論・そのメカニズム）」

日本大学　李　和樹氏

「研削加工の基礎Ⅱ（研削加工の静力学）」　日本大学　李　和樹氏

「研削加工の基礎Ⅲ（研削加工の動力学）」　日本大学　李　和樹氏

「研削加工の基礎Ⅳ（付加価値の高い研削加工を実現するために）」

日本大学　李　和樹氏

「事例から学ぶ研削加工時の振動評価」　中部大学　安達和彦氏

「超砥粒（ダイヤモンド，cBN）を用いた研削加工」

トーメイダイヤ㈱ 山中　博氏，松原雄介氏

2．第 49 回グラインディング・アカデミー

下記を予定したが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した．

テ ー マ：電気加工の基礎－基礎から最新技術まで－

期　　日：2020 年 5 月 22 日（金）（延期）→6 月 26 日（金）（中止）

会　　場：金沢工業大学 東京事務所
内　　容：「放電加工の基礎Ⅰ（放電加工現象）」　東京大学　国枝正典氏
「放電加工の基礎Ⅱ（加工条件と加工特性）」　東京大学　国枝正典氏
「放電加工の基礎Ⅲ（シミュレーション）」　東京大学　国枝正典氏
「放電加工の基礎Ⅳ（微細放電加工）」　東京大学　国枝正典氏
「ワイヤ放電加工機の最新技術と加工事例の紹介」　三菱電機㈱　岩崎健史氏
「放電加工機と加工事例の紹介」　㈱牧野フライス製作所　根本政典氏

3．第 50 回グラインディング・アカデミー
下記を予定したが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した.
テ ー マ：研削加工の基礎－基礎から最新技術まで－
期　　日：2020 年 10 月 （中止）

（3）国際会議
1．国際会議 The 23nd International Symposium on Advances in Abrasive Technology（ISAAT2020）
下記を予定したが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した.
期　　日：2020 年 10 月 18 日（日）～21 日（水）
会　　場：Life Class Hotels & SPA, Portoroz, スロベニア

5．会誌学術図書の刊行
（1）砥粒加工学会誌
合計 12 冊（第 64 巻 1 号～12 号，全 657 ページ）の発行
内　容：論文 28 編，速報 0 編，技術レポート 1 編，特集 12 回（71 編），論文賞こぼれ話 2 編，奨励賞こぼれ話 4 編，研究室紹介 18 編，インターナショナルレビュー(国際会議報告)1 編，その他年頭言・会告・会報など
（2）J-STAGE 上での論文・速報の公開
（3）ABTEC2020 学術講演会講演論文集（USB メモリ）の発行
（4）電子投稿・審査システムの運用

6．広報関連活動
（1）学会 WEB サイトの管理および更新
（2）学会 WEB サイト内ページの新設（論文賞・熊谷賞審査用論文ダウンロードページ，編集委員会作業用共有ページ）
（3）オンライン会議システム（Webex）の導入

7．研究および調査の実施
（1）学会活性化フォーラム
例年，ABTEC1 日目に開催していたが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した.
（2）専門委員会　**【各専門委員長】**
1．研削・研磨盤の高度化専門委員会
・委員長　防衛大学校　吉冨健一郎
・研究会：3 回計画していたがオンラインで 2 回開催，1 回延期した
2．次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会
・委員長　埼玉大学　池野順一
・研究会：6 回計画していたが対面で 1 回，オンラインで 3 回開催，2 回延期した
3．バリ取り加工・研磨布紙加工技術専門委員会
・委員長　関西大学　北嶋弘一
・展示会：2 回
4．CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会

・委員長　宇都宮大学　市田良夫
・研究講演会：3 回計画していたが 2 回中止，1 回延期した

５．未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会
・委員長　富山県立大学　岩井　学
・研究講演会：4 回計画していたがオンラインで 2 回開催，2 回延期した

６．研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会
・委員長　金沢工業大学　畝田道雄
・研究会：3 回計画していたがオンラインで 2 回開催，1 回中止した

７．微粒子技術専門委員会
・委員長　千葉大学　森田　昇
・研究会：コロナウィルス感染症対策のため開催を中止した

（３）若手会員の活動活性化のための次世代ものづくり技術研究会
下記を予定したが，コロナウィルス感染症対策のため中止し，論文集のみ発行した.

１．ATF2020 卒業研究発表会
期　　日：2020 年 2 月 28 日（金）
会　　場：板橋区立グリーンホール
発 表 数：33 件

８．賛助会員会の活動

（１）2020 年度 第 1 回技術交流会（賛助会員による情報交換会）
下記を企画していたが，2021 年度へ延期した。開催時期は 2～4 月頃に Web 会議として予定。

テ ー マ：加工能率の向上を目指すためのインプロセス監視について
期　　日：2020 年 7 月 3，10，17 日（金）のいずれか
会　　場：東京電機大学 東京千住キャンパス
参 加 者：約 50 名
内　　容：インプロセス加工監視システムの研究事例と実装のトレンド（仮）　慶應義塾大学　柿沼康弘氏
加工プロセスモニタリング技術（仮）　㈱マーポス　倉橋康浩氏
切削力センシング適応技術について（仮）　交渉中
情報交換会

（２）シーズ・ニーズマッチング交流会
例年 10 月に開催していたが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した.

（３）第 2 回技術交流会（賛助会員による情報交換会）
例年 12 月に開催していたが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した.

９．研究の奨励および業績の表彰

（１）2019 年度砥粒加工学会賞論文賞
期　　日：2020 年 2 月 28 日（金）
会　　場：セラミックスビル 3F 会議室
・受 賞 者：藤本俊一（アサヒ化成工業㈱），篠崎颯典（㈱東京精密），山田洋平，池野順一（埼玉大学），島本時治（アサヒ化成工業㈱）
論文題目：高能率鏡面研磨用砥粒（MeCCA）の開発～サファイアに対する湿式研磨性能およびウエーハ品質評価～
掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 63 巻 1 号
・受 賞 者：砂場勇輝，立川直樹，片山 靖，閻 紀旺（慶應義塾大学）
論文題目：シリコン切りくずと金属微粒子の高圧焼結によるポーラス複合構造体の創製
掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 62 巻 11 号

（2）2019 年度砥粒加工学会賞熊谷賞

期　　日：2020 年 2 月 28 日（金）

会　　場：セラミクッスビル 3F 会議室

・受 賞 者：市原浩一（住友重機械工業㈱）

論文題目：ドレス条痕の砥石真円度への影響および多条ドレス原理と研削効果

掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 63 巻 7 号

（3）ATF2020 卒業研究発表会ベストポスター賞

ATF2020 中止のため，贈賞は行わなかった.

（4）2020 年度砥粒加工学会技術賞

期　　日：2020 年 9 月 10 日（木）

会　　場： Web 公開

・受 賞 者：桐野宙治，谷　泰弘，川波多裕司（㈱クリスタル光学）

授賞業績：研磨性能を向上させるスプレー「MAGI-Poly」

（5）2020 年度砥粒加工学会奨励賞

該当者なし

（6）2020 年度砥粒加工学会優秀講演賞（講演番号順）

・受 賞 者：野中雄太（秋田県立大学）
講演論文：磁気混合流体（MCF）研磨における高精度仕上げ

・受 賞 者：山本隆将（㈱山本金属製作所）
講演論文：無線多機能ホルダシステムによるボールエンドミル自由曲面加工の振動モニタとその効果

・受 賞 者：小西佑基（金沢工業大学）
講演論文：酸化促進剤を添加した加工液を用いたダイヤモンドワイヤソーによる電子材料の切断加工

・受 賞 者：川崎柊耶（東北学院大学）
講演論文：熱可塑性樹脂砥石による光ファイバ端面の研削特性の報告

・受 賞 者：今関太一（千葉大学）
講演論文：2 方向レーザ照射によるガラス内部での金属球の分裂

・受 賞 者：櫻井孝之（山形県工業技術センター）
講演論文：CFRP 加工用エア放出型砥石の加工性能評価

・受 賞 者：妻鳥尭生（岡山大学）
講演論文：ランダムフォレスト手法を用いた砥石決定支援システムの内挿予測精度評価

・受 賞 者：立沢隼弥（東京都市大学）
講演論文：FPP による Fe の移着が AC8A 鋳造アルミ合金表面のトライボロジー特性に及ぼす影響

・受 賞 者：山下凌大（富山県立大学）
講演論文：ウルトラファインバブルクーラントのバブル条件と加工性能の関係

・受 賞 者：梅野　玄（慶應義塾大学）
講演論文：AIH-FPP に利用する炭素/鋼メカニカルコーティング（MC）粒子の作製

・受 賞 者：青木克仁（山形大学）
講演論文：CNT 被覆層がダイヤモンド/フェノール樹脂の界面強度に与える影響

１０．フェロー認定証の贈呈

期　　日：2020 年 9 月 10 日（木）

会　　場：秋田県立大学（ABTEC2020 オンライン開催のため Web 公開）

・ 三浦弘幸（㈱ジェイテクト）

１１．国際的な研究協力の推進

（１）台湾磨粒加工学会(TSAT)との学術交流（TSAT 宛に ABTEC2020 における招待講演の実施依頼）
下記を予定したが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した．
期　　日：2020 年 9 月 10 日（木）
会　　場：秋田県立大学
演　　題：Development of Green and Smart Manufacturing Systems for Taiwan Industry
講 演 者：Dr. Ta-Hsin Chou (Mechanical and Mechatronics Systems Research Laboratories, Industrial Technology Research Institute)

（２）第 19 回 ICAT (International Committee for Abrasive Technology)会議（ISAAT2020 期間中に開催）
下記を予定したが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した．
期　　日：2020 年 10 月 19 日（月）
会　　場：Life Class Hotels & SPA, Portoroz, Slovenia

（３）ISAAT2020 の開催
下記を予定したが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した．
期　　日：2020 年 10 月 18 日（日）～21 日（水）
会　　場：Life Class Hotels & SPA, Portoroz, Slovenia

１２．関西地区部会の活動

（１）2020 年度地区部会大会，第 1 回研究・見学会・講演会
期　　日：2020 年 1 月 31 日（金）
会　　場：三菱日立ツール㈱ 野洲工場
参 加 者：74名
内　　容：地区部会大会に続いて，以下を実施
①講演「最新異形工具による高精度高能率加工」 三菱日立ツール㈱　徳山　彰氏
②講演「異形工具を活用したツールパス機能」　㈱C&Gシステムズ　小泉　哲氏
③三菱日立ツール㈱ 野洲工場の見学

（２）2020 年度第 1 回運営委員会
期　　日：2020 年 1 月 31 日（金）
会　　場：三菱日立ツール㈱ 野洲工場
参 加 者：20 名
内　　容：予算，役員および今年度企画（7 月および 11 月）について議論

（３）2020 年度第 1 回幹事会
期　　日：2020 年 3 月 3 日（火）~3 月 12 日（木）
会　　場：メール実施（3 月 3 日に開催を予定していたが，中止とし，代替としてメール開催）
参 加 者：10 名
内　　容：今年度企画（運営委員会含む）について議論
・可能であれば，11 月頃に運営委員会を含め，実施することとした

（４）2020 年度第 2 回幹事会
期　　日：2020 年 9 月 24 日（木）
会　　場：オンライン会議
参 加 者：8 名
内　　容：次期役員や企画グループ構成，今年度企画（運営委員会含む）について議論

（５）2020 年度第 3 回幹事会
期　　日：2020 年 11 月 6 日（水）
会　　場：住友電気工業㈱ 伊丹製作所およびオンライン
参 加 者：12 名（現地 8 名，オンライン 4 名）
内　　容：来年度企画（地区部会大会含む）について議論

（６）2020 年度第 2 回運営委員会
期　　日：2020 年 11 月 20 日（金）~11 月 30 日（月）
会　　場：メール実施

参 加 者：28 名
内　　容：次期役員および企画グループ構成案について確認・議論
（※）第 1 回運営委員会において，7 月および 11 月の研究見学会を検討したが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した．

１３．北陸信越地区部会の活動

（1）2020 年度地区部会大会・研究・見学会
期　　日：2020 年 1 月 10 日（金）
会　　場：中越合金鋳工㈱
参 加 者：25 名
内　　容：①講演「銅合金を相手材とした超硬合金の摩耗特性」　富山県立大学 宮島敏郎氏
②講演「析出硬化型銅合金の疲労強度向上」
中越合金鋳工㈱・中越銅工業㈱ 藤山浩吏氏
会社概要説明，工場見学
第1回運営委員会

（2）先端加工フォーラム 2020
下記を予定したが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した．
期　　日：2020 年 5 月 15 日（金）→中止
会　　場：金沢工業大学 野々市キャンパス

（3）第 2 回運営委員会
期　　日：2020 年 9 月 18 日（金）
会　　場：オンラインでの遠隔会議

（4）2020 年度　第 2 回研究・見学会
開催を予定したが，コロナウィルス感染症対策のため，中止した．

公益社団法人 砥粒加工学会

収 支 計 算 書

自 令和2年1月1日　至 令和2年12月31日

（単位:円）

科　　目	予 算 額	決 算 額	予 算 残 額
Ⅰ 事業活動収支の部			
1.事業活動収入			
(1) 基 本 財 産 運 用 収 入	[2,000]	[2,103]	[△ 103]
基本財産利息収入	2,000	2,103	△ 103
(2) 入 会 金 収 入	[100,000]	[73,500]	[26,500]
入会金収入	100,000	73,500	26,500
(3) 会 費 収 入	[27,664,000]	[26,441,236]	[1,222,764]
正社員会費収入	6,674,000	6,655,077	18,923
学生会員会費収入	380,000	411,993	△ 31,993
賛助会員会費収入	12,400,000	12,066,666	333,334
専門委員会会費収入	8,210,000	7,307,500	902,500
(4) 寄 附 金 収 入	[0]	[0]	[0]
寄附金収入	0	0	0
(5) 事 業 収 入	[22,609,071]	[12,626,567]	[9,982,504]
学術講演会収入	7,355,000	4,571,000	2,784,000
研究・見学・講演・講習会収入	1,925,000	710,000	1,215,000
オーブンセミナー収入	90,000	0	90,000
不定期刊行物収入	0	0	0
出版収入	6,120,500	4,845,290	1,275,210
関西地区部会収入	600,000	516,000	84,000
北陸信越地区活動収入	694,500	25,000	669,500
専門委員会収入	3,280,000	939,277	2,340,723
国際会議収入	0	0	
賛助会員会収入	400,000	0	400,000
学会活性化フォーラム収入	0	0	0
先進テクノフェア収入	2,069,071	1,020,000	1,049,071
次世代ものづくり技研収入	75,000	0	75,000
(6) 雑 収 入	[945]	[900]	[45]
受取利息収入	945	900	45
雑収入	0		0
事業活動収入計	50,376,016	39,144,306	11,231,710
2.事業活動支出			
(1) 事 業 費 支 出	[45,664,632]	[27,457,777]	[18,206,855]
学術講演会支出	5,364,120	2,908,224	2,455,896
研究会・見学会支出	1,206,000	290,951	915,049
贈賞支出	451,800	448,878	2,922
不定期刊行物支出	97,652	0	97,652
オーブンセミナー支出	200,000	0	200,000
出版支出	11,184,600	11,503,348	△ 318,748
専門委員会支出	14,176,470	4,249,650	9,926,820
関西地区部会支出	1,293,000	898,973	394,027
北陸信越地区活動支出	1,698,260	180,021	1,518,239
国際会議支出	607,310	0	607,310
賛助会員会支出	899,044	0	899,044
学会活性化フォーラム支出	240,000	0	240,000
学会活性化委員会支出	99,637	0	
IT・広報委員会支出	559,225	812,973	△ 253,748
先進テクノフェア支出	1,645,260	465,234	1,180,026
次世代ものづくり技研支出	175,000	5,568	169,432
給料手当支出	3,292,212	3,244,164	48,048
退職金給付費用支出	175,175	175,175	0
光熱水料費支出	86,667	75,719	10,948
賃借料支出	1,863,200	1,799,399	63,801
租税公課支出	350,000	399,500	△ 49,500
(2)管 理 費 支 出	[7,845,243]	[5,626,788]	[2,218,455]
給料手当費	1,083,388	969,036	114,352
退職金給付費用支出	52,325	52,325	0
会議費支出	500,000	345,646	154,354
旅費交通費支出	2,433,120	849,628	1,583,492
通信運搬費支出	650,000	595,874	54,126
消耗什器備品費支出	0	73,181	△ 73,181
消耗品費支出	450,000	280,514	169,486
修繕費支出	30,000	0	30,000
水道光熱費支出	43,333	37,860	5,473
賃借料支出	931,600	899,699	31,901
手数料支出	220,000	229,393	△ 9,393
諸謝金支出	1,124,000	1,078,000	46,000
IT・広報委員会支出	217,477	178,457	39,020
雑費支出	110,000	37,175	72,825
(3)他 会 計 へ の 繰 入 金 支 出	[0]	[0]	[0]
他会計への繰入金支出	0	0	0
事業活動支出計	53,509,875	33,084,565	20,425,310
事業活動収支差額 (A)	△ 3,133,859	6,059,741	△ 9,193,600
Ⅱ 投資活動収支の部			
1.投資活動収入			
(1) 特 定 資 産 収 入	(100,000)	(0)	(100,000)
創立記念事業準備資金取崩収入	0	0	0
関西支部設立記念事業資金取崩収入	0	0	0
退職給与引当預金収入	0	0	0
ホームページ更新準備資金取崩収入	0	0	0
鈴木数夫若手育成基金収入	100,000	0	0
2.投資活動支出			
(1) 特 定 資 産 支 出	(500,000)	(500,000)	(0)
退職給与引当預金支出	0	0	0
創立記念事業準備資金支出	200,000	200,000	0
関西支部設立記念事業資金支出	100,000	100,000	0
ホームページ更新準備資金支出	200,000	200,000	
(2) 有 形 固 定 資 産 取 得 支 出	(0)	(0)	(0)
什器備品支出	0	0	0
(3) そ の 他 固 定 資 産 取 得 支 出	(0)	(0)	(0)
投資活動収支差額 (B)	△ 400,000	△ 500,000	100,000
当期収支差額 (C)=(A)+(B)	△ 3,533,859	5,559,741	△ 9,093,600
前期繰越収支差額 (D)	15,859,730	15,859,730	0
次期繰越収支差額 (E)=(C)+(D)	12,325,871	21,419,471	△ 9,093,600

公益社団法人 砥粒加工学会

貸 借 対 照 表

令和2年12月31日現在

（単位:円）

科　　目	当 年 度	前 年 度	増　減
Ⅰ 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
現　金	58,724	92,017	△ 33,293
普通預金	27,546,458	21,924,970	5,621,488
定期預金	3,100,000	3,100,000	0
前払金	61,670	540,243	△ 478,573
未収入金	0	0	0
仮払金	300,000	0	300,000
流動資産合計	31,066,852	25,657,230	5,409,622
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産定期預金	21,000,000	21,000,000	0
基本財産合計	21,000,000	21,000,000	0
(2)特定資産			
退職給与引当預金	625,625	398,125	227,500
創立記念事業準備資金	1,000,000	800,000	200,000
関西地区部会設立記念事業資金	700,000	600,000	100,000
国際会議開催準備資金	2,000,000	2,000,000	0
ホームページ更新準備資金	200,000	0	200,000
鈴木数夫若手育成基金	500,000	500,000	0
特定資産合計	5,025,625	4,298,125	727,500
(3)その他の固定資産			
什器備品	397,320	397,320	0
什器備品累計額	△ 397,319	△ 397,319	0
電話加入権	74,984	74,984	0
敷金・保証金	64,500	64,500	0
その他の固定資産合計	139,485	139,485	0
固定資産合計	26,165,110	25,437,610	727,500
資産合計	57,231,962	51,094,840	6,137,122
Ⅱ 負債の部			
1.流動負債			
未払金	21,391	126,996	△ 105,605
預り金	147,490	94,004	53,486
前受金	9,478,500	9,576,500	△ 98,000
流動負債合計	9,647,381	9,797,500	△ 150,119
2.固定負債			
退職給与引当金	398,125	398,125	0
固定負債合計	625,625	398,125	227,500
負債合計	10,273,006	10,195,625	77,381
Ⅲ 正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	21,000,000	21,000,000	0
指定正味財産合計	21,000,000	21,000,000	0
（うち基本財産への充当額）	(21,000,000)	(21,000,000)	(0)
2.一般正味財産	25,958,956	19,899,215	6,059,741
（うち特定資産への充当額）	(3,900,000)	(3,900,000)	(0)
正味財産合計	46,958,956	40,899,215	6,059,741
負債及び正味財産合計	57,231,962	51,094,840	6,137,122

公益社団法人 砥粒加工学会

正味財産増減計算書

自 令和2年1月1日　至 令和2年12月31日

（単位:円）

科　　目	当 年 度	前 年 度	差異	備考
Ⅰ 一般正味財産の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
①基本財産運用収益				
基本財産受取利息	2,103	2,100	3	
基本財産運用収益計	2,103	2,100	3	
②受取入会金				
受取入会金	73,500	101,000	△ 27,500	
受取入会金計	73,500	101,000	△ 27,500	
③受取会費				
正会員受取会費	6,655,077	6,920,320	△ 265,243	
学生会員受取会費	411,993	393,463	18,530	
賛助会員受取会費	12,066,666	11,999,665	67,001	
専門委員会受取会費	7,307,500	7,788,110	△ 480,610	
受取会費計	26,441,236	27,101,558	△ 660,322	
④事業収益				
学術講演会収益	4,571,000	11,681,500	△ 7,110,500	
研究・見学・講演・講習会収益	710,000	2,150,000	△ 1,440,000	
オープンセミナー収益	0	0	0	
不定期刊行物収入	0	0	0	
出版収益	4,845,290	5,816,541	△ 971,251	
関西地区部会収益	516,000	827,500	△ 311,500	
北陸信越地区活動収入	25,000	358,500	△ 333,500	
専門委員会収益	939,277	3,655,000	△ 2,715,723	
国際会議収入	0	600,000	△ 600,000	
賛助会員会収益	0	499,000	△ 499,000	
学会活性化フォーラム収入	0	0	0	
先進テクノフェア収益	1,020,000	2,068,000	△ 1,048,000	
次世代ものづくり技研収入	0	0	0	
事業収益計	12,626,567	27,656,041	△ 15,029,474	
⑤受取寄附金				
寄附金収益	0	0	0	
受取寄附金計	0	0	0	
⑥雑収益				
受取利息	900	867	33	
雑収益	0	0	0	
雑収益計	900	867	33	
経常収益計	39,144,306	54,861,566	△ 15,717,260	
(2)経常費用				
①事業費				
学術講演会	2,908,224	6,575,533	△ 3,667,309	
研究・見学・講習会	290,951	936,914	△ 645,963	
贈賞	448,878	1,032,552	△ 583,674	
不定期刊行物	0	0	0	
オープンセミナー	0	141,629	△ 141,629	
出版	11,503,348	11,802,847	△ 299,499	
関西地区部会	898,973	1,306,111	△ 407,138	
北陸信越地区活動支出	180,021	599,780	△ 419,759	
専門委員会	4,249,650	13,409,627	△ 9,159,977	
国際会議	0	759,201	△ 759,201	
賛助会員会	0	850,067	△ 850,067	
学会活性化フォーラム	0	0	0	
IT・広報委員会支出	812,973	1,454,360	△ 641,387	
先進テクノフェア	465,234	1,603,843	△ 1,138,609	
次世代ものづくり技研支出	5,568	5,466	102	
給料手当	3,244,164	3,175,037	69,127	
退職給付費用	175,175	175,175	0	
光熱水料費	75,719	82,393	△ 6,674	
賃借料	1,799,399	1,795,426	3,973	
租税公課	399,500	350,900	48,600	
事業費計	27,457,777	46,056,861	△ 18,599,084	
②管理費				
給料手当	969,036	948,388	20,648	
退職給付費用	52,325	52,325	0	
会議費	345,646	561,937	△ 216,291	
旅費交通費	849,628	2,113,378	△ 1,263,750	
通信運搬費	595,874	594,245	1,629	
消耗什器備品費	73,181	68,976	4,205	
消耗品費	280,514	508,722	△ 228,208	
光熱水料費	37,860	41,196	△ 3,336	
賃借料	899,699	897,714	1,985	
手数料	229,393	242,026	△ 12,633	
諸謝金	1,078,000	1,121,820	△ 43,820	
IT・広報委員会	178,457	319,250	△ 140,793	
雑費	37,175	41,316	△ 4,141	
管理費計	5,626,788	7,511,293	△ 1,884,505	
経常費用計	33,084,565	53,568,154	△ 20,483,589	
当期経常増減額	6,059,741	1,293,412	4,766,329	
2.経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	6,059,741	1,293,412	4,766,329	
一般正味財産期首残高	19,899,215	18,605,803	1,293,412	
一般正味財産期末残高	25,958,956	19,899,215	6,059,741	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	21,000,000	21,000,000	0	
指定正味財産期末残高	21,000,000	21,000,000	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	46,958,956	40,899,215	6,059,741	

公益社団法人 砥粒加工学会

財　産　目　録

令和2年12月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・数量等		備考	使用目的等	金額
（流動資産）	現金					58,724
		本部小口現金		本部	運転資金として	58,724
		地区部会小口現金		関西・北陸信越	運転資金として	0
		その他現金		分科会・専門委員	運転資金として	0
	預金					30,646,458
		普通預金				27,546,458
		みずほ銀行	新宿西口支店	普通1	運転資金として	6,941,652
		みずほ銀行	富山支店	未来志向型工具	運転資金として	1,850,604
		ゆうちょ銀行		KENMA	運転資金として	726,458
		三菱UFJ銀行	新宿中央	普通3	運転資金として	9,485
		三菱UFJ銀行	大久保支店	普通3	運転資金として	15,076
		三菱UFJ銀行	青葉台駅前支店	DEPT	運転資金として	0
		埼玉りそな銀行	さいたま新都心	次世代	運転資金として	1,932,950
		りそな銀行	新都心営業部	普通3	運転資金として	12,981
		りそな銀行	天六支店	関西	運転資金として	2,189,582
		りそな銀行	京都支店	バリ取り加工	運転資金として	376,338
		スルガ銀行	久里浜支店	GAP	運転資金として	2,403,169
		京葉銀行	みどり台支店	微粒子技術	運転資金として	0
		北陸銀行	五福支店	北陸信越	運転資金として	3,208,425
		ゆうちょ銀行		CBN&ダイヤモンド	運転資金として	396,923
		ゆうちょ銀行		本部	運転資金として	7,482,815
		定期預金				3,100,000
		りそな銀行	新都心営業部	定期	運転資金として	3,100,000
	その他の流動資産					361,670
		前払金			ATF、ABTEC	61,670
		未収入金			各専門員会の未収分	0
		仮払金			ABTECの仮払い分	300,000
流動資産合計						31,066,852
（固定資産）						
基本財産	預金					21,000,000
		みずほ銀行	新宿西口支店	基本財産	公益目的財産であり運用益を公益事業の財源に使用している。	7,000,000
		三菱東京銀行	新宿中央	基本財産		7,000,000
		三菱東京銀行	大久保支店	基本財産		7,000,000
特定資産	預金					5,025,625
		みずほ銀行	新宿西口支店	退職給与引当預金	従業員の退職金支払いに備えたもの	625,625
		みずほ銀行	新宿西口支店	創立記念事業準備資金	遊休財産として管理されている	1,000,000
		みずほ銀行	新宿西口支店	鈴木数夫若手育成基金	遊休財産として管理されている	500,000
		みずほ銀行	新宿西口支店	ホームページ更新準備資金	遊休財産として管理されている	200,000
		三菱UFJ銀行	新宿中央	関西支部設立記念事業資金	遊休財産として管理されている	700,000
		三菱UFJ銀行	大久保支店	国際会議開催準備資金	遊休財産として管理されている	2,000,000
その他の固定資産						139,485
	什器備品				法人の管理運営に使用している	397,320
	什器減価償却累計額				法人の管理運営に使用している	△ 397,319
	電話加入権				法人の管理運営に使用している	74,984
	敷金・保証金				法人の管理運営に使用している	64,500
固定資産合計						26,165,110
資産合計						57,231,962
（流動負債）	預り金	源泉所得税			源泉税の預り分	147,490
	未払金				振込手数料未払い分、バリ取り	21,391
	前受金					9,478,500
		正会員会費前受金			会費等の前受け分	3,480,000
		学生会員会費前受金			会費等の前受け分	196,000
		賛助会員会費前受金			会費等の前受け分	5,250,000
		入会金前受金			会費等の前受け分	10,000
		広告掲載費			広告費前受け分	42,500
		ISAAT協賛金			協賛金の前受け分	500,000
流動負債合計						9,647,381
（固定負債）	退職給与引当金	従業員に対するもの			従業員の退職金支払いに備えたもの	625,625
固定負債合計						625,625
負債合計						10,273,006
正味財産						46,958,956

公益社団法人 砥粒加工学会

(参考資料)比 較 収 支 計 算 書 (総 括)

自 令 和 2 年 1 月 1 日　至 令 和 2 年 12 月 31 日

単位:円

科　　目	予算額A	当年金額 B 令和2年12月31日	前年金額 C 令和1年12月31日	現在予算進捗状況 B÷A	対前年増減 B-C	対前年比 B÷C
事業活動収支の部						
事業活動収入	50,516,016	39,144,306	54,861,566	77.49%	△ 15,717,260	71.35%
基本財産運用収入	2,000	2,103	2,100	105.15%	3	100.14%
基本財産利息収入	2,000	2,103	2,100	105.15%	3	100.14%
入会金収入	100,000	73,500	101,000	73.50%	△ 27,500	72.77%
入会金収入	100,000	73,500	101,000	73.50%	△ 27,500	72.77%
会費収入	27,664,000	26,441,236	27,101,558	95.58%	△ 660,322	97.56%
正会員会費収入	6,674,000	6,655,077	6,920,320	99.72%	△ 265,243	96.17%
学生会員会費収入	380,000	411,993	393,463	108.42%	18,530	104.71%
賛助会員会費収入	12,400,000	12,066,666	11,999,665	97.31%	67,001	100.56%
専門委員会会費収入	8,210,000	7,307,500	7,788,110	89.01%	△ 480,610	93.83%
分科会会費収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
寄附金収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
寄附金収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
事業収入	22,749,071	12,626,567	27,656,041	55.50%	△ 15,029,474	45.66%
学術講演会収入	7,355,000	4,571,000	11,681,500	62.15%	△ 7,110,500	39.13%
研究・見学・講習会収入	1,925,000	710,000	2,150,000	36.88%	△ 1,440,000	33.02%
オープンセミナー収入	90,000	0	0	0.00%	0	0.00%
不定期刊行物収入	0	0	0	100.00%	0	100.00%
出版収入	6,120,500	4,845,290	5,816,541	79.16%	△ 971,251	83.30%
関西地区部会収入	600,000	516,000	827,500	86.00%	△ 311,500	62.36%
北陸信越地区部会収入	694,500	25,000	358,500	0.00%	△ 333,500	6.97%
専門委員会収入	3,280,000	939,277	3,655,000	28.64%	△ 2,715,723	25.70%
国際会議収入	0	0	600,000		△ 600,000	
賛助会員会収入	400,000	0	499,000	0.00%	△ 499,000	0.00%
学会活性化ﾌｫｰﾗﾑ収入	140,000	0	0			
先進テクノフェア収入	2,069,071	1,020,000	2,068,000	49.30%	△ 1,048,000	49.32%
次世代ものづくり技研収入	75,000	0	0	0.00%	0	#DIV/0!
雑収入	945	900	867	95.24%	33	103.81%
受取利息収入	945	900	867	95.24%	33	103.81%
雑収入	0		0	0.00%	0	0.00%
事業活動支出	53,509,875	33,084,565	53,568,154	61.83%	△ 20,483,589	61.76%
事業費支出	45,664,632	27,457,777	46,056,861	60.13%	△ 18,599,084	59.62%
学術講演会支出	5,364,120	2,908,224	6,575,533	54.22%	△ 3,667,309	44.23%
研究会・見学会支出	1,206,000	290,951	936,914	24.13%	△ 645,963	31.05%
贈賞支出	451,800	448,878	1,032,552	99.35%	△ 583,674	43.47%
不定期刊行物支出	97,652	0	0		0	#DIV/0!
オープンセミナー支出	200,000	0	141,629	0.00%	△ 141,629	0.00%
出版支出	11,184,600	11,503,348	11,802,847	102.85%	△ 299,499	97.46%
専門委員会支出	14,176,470	4,249,650	13,409,627	29.98%	△ 9,159,977	31.69%
関西地区部会支出	1,293,000	898,973	1,306,111	69.53%	△ 407,138	68.83%
北陸信越地区活動支出	1,698,260	180,021	599,780	0.00%	△ 419,759	30.01%
分科会支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
国際会議支出	607,310	0	759,201	0.00%	△ 759,201	0.00%
賛助会員会支出	899,044	0	850,067	0.00%	△ 850,067	0.00%
学会活性化フォーラム支出	240,000	0	0		0	#DIV/0!
学会活性化委員会支出	99,637	0	0			
IT・広報委員会支出	559,225	812,973	1,454,360			
先進テクノフェア支出	1,645,260	465,234	1,603,843	28.28%	△ 1,138,609	29.01%
次世代ものづくり技研支出	175,000	5,568	5,466	0.00%	102	101.87%
給料手当支出	3,292,212	3,244,164	3,175,037	98.54%	69,127	102.18%
退職金給付費用支出	175,175	175,175	175,175			
光熱水料費支出	86,667	75,719	82,393	87.37%	△ 6,674	91.90%
賃借料支出	1,863,200	1,799,399	1,795,426	96.58%	3,973	100.22%
租税公課支出	350,000	399,500	350,900	114.14%	48,600	113.85%
管理費支出	7,845,243	5,626,788	7,511,293	71.72%	△ 1,884,505	74.91%
給料手当支出	1,083,388	969,036	948,388	89.44%	20,648	102.18%
退職金給付費用支出	52,325	52,325	52,325	100.00%	0	0.00%
会議費支出	500,000	345,646	561,937	69.13%	△ 216,291	61.51%
旅費交通費支出	2,433,120	849,628	2,113,378	34.92%	△ 1,263,750	40.20%
通信運搬費支出	650,000	595,874	594,245	91.67%	1,629	100.27%
消耗什器備品費支出	0	73,181	68,976	0.00%	4,205	0.00%
消耗品費支出	450,000	280,514	508,722	62.34%	△ 228,208	55.14%
修繕費支出	30,000	0	0	0.00%	0	0.00%
光熱水料費支出	43,333	37,860	41,196	87.37%	△ 3,336	91.90%
賃借料支出	931,600	899,699	897,714	96.58%	1,985	100.22%
手数料支出	220,000	229,393	242,026	104.27%	△ 12,633	94.78%
諸謝金支出	1,124,000	1,078,000	1,121,820	95.91%	△ 43,820	96.09%
IT・広報委員会支出	217,477	178,457	319,250	82.06%	△ 140,793	55.90%
雑費支出	110,000	37,175	41,316	33.80%	△ 4,141	89.98%
支部活動運営費	0	0	0	0.00%	0	0.00%
他会計への繰入金支出	0		0	0.00%	0	0.00%
事業活動収支差額	△ 2,993,859	6,059,741	1,293,412	-202.41%	4,766,329	468.51%
投資活動収支の部						
投資活動収入	100,000	0	600,000	0.00%	△ 600,000	0.00%
特定資産収入	100,000	0	600,000	0.00%	△ 600,000	0.00%
退職給与引当預金取崩収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
創立記念事業準備資金取崩収入	0	0	0			
関西支部設立記念事業資金取崩収入	0	0	0			
国際会議開催準備資金取崩収入	0	0	0			
ホームページ更新準備資金取崩収入	0	0	600,000	0.00%	△ 600,000	0.00%
鈴木数夫若手育成基金収入	100,000	0	0		0	
投資活動支出	500,000	500,000	500,000	100.00%	0	100.00%
特定資産支出	500,000	500,000	500,000	100.00%	0	100.00%
退職給与引当預金支出						
創立記念事業準備資金支出	200,000	200,000	200,000	100.00%	0	0.00%
関西支部設立記念事業資金支出	100,000	100,000	100,000	0.00%	0	0.00%
国際会議開催準備資金支出	0	0	0		0	
ホームページ更新準備資金支出	200,000	200,000	200,000	100.00%	0	0.00%
鈴木数夫若手育成基金	0	0	0			
有形固定資産支出						
什器備品支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
その他の固定資産支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
投資活動収支差額	△ 400,000	△ 500,000	100,000	125.00%	△ 600,000	0.00%
当期収支差額	△ 3,393,859	5,559,741	1,393,412	-163.82%	4,166,329	399.00%
前期繰越収支差額	15,859,730	15,859,730	14,466,318	100.00%	1,393,412	109.63%
次期繰越収支差額	12,465,871	21,419,471	15,859,730	171.82%	5,559,741	135.06%

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

当法人が将来にわたって事業を継続する前提に重要な疑義を生じさせないような事象または状況は存在しない。

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権　なし。

その他の有価証券　　なし。

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産　　なし。

(3)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産　　定額法を採用している。

無形固定資産　　定額法を採用している。

(4)引当金の計上基準

退職給与引当金　　職員就業規程に基づく期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(5)消費税等の会計処理　税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更　なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減及び残高は、次のとおりである。

科目	前期末	当期増加額	当期減少額	期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	21,000,000	0	0	21,000,000
小計	21,000,000	0	0	21,000,000
特定資産				
退職給与引当預金	398,125	227,500	0	625,625
創立記念事業準備資金	800,000	200,000	0	1,000,000
関西地区部会設立記念事業資金	600,000	100,000	0	700,000
国際会議開催準備資金	2,000,000	0	0	2,000,000
ホームページ更新準備資金	0	200,000	0	200,000
鈴木数夫若手育成基金	500,000	0	0	500,000
小計	4,298,125	727,500	0	5,025,625
合計	25,298,125	727,500	0	26,025,625

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	21,000,000	(21,000,000)	0	0
小計	21,000,000	(21,000,000)	0	0
特定資産				
退職給与引当預金	625,625	0	0	(625,625)
創立記念事業準備資金	1,000,000	0	(1,000,000)	0
関西地区部会設立記念事業資金	700,000	0	(700,000)	0
国際会議開催準備資金	2,000,000	0	(2,000,000)	0
ホームページ更新準備資金	200,000	0	(200,000)	0
鈴木数夫若手育成基金	500,000	0	(500,000)	0
小計	5,025,625	0	(4,400,000)	(625,625)
合計	26,025,625	(21,000,000)	(4,400,000)	(625,625)

6. 担保に供している資産　　なし。

7. 固定資産の取得金額、減価償却累計額及び期末残高は、次のとおりである。

科目	取得原価	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	397,320	397,319	1
合計	397,320	397,319	1

8. 保証債務　　なし。

9. その他

資産除去債務に関する注記

当法人は事務所に係る不動産賃貸借契約に基づき、退去時における原状回復義務を有している。しかし、当該債務に関する賃借資産の使用期間が明確ではなく、かつ、将来移転等の予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができない。

そのため当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲には、以下の科目を含めている。
   現金、当座預金、普通預金、通知預金、定期預金、受取手形、未収会費、未収金、前払金、有価証券、
   立替金、仮払金、仮払消費税、支払手形、未払金、預り金、前受金、仮受金、仮受消費税
   なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越金に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

科　目	前期末残高	当期末残高
現金	92,017	58,724
普通預金	21,924,970	27,546,458
定期預金	3,100,000	3,100,000
前払金	540,243	61,670
仮払金	0	300,000
未収入金	0	0
合　計	25,657,230	31,066,852
未払金	126,996	21,391
預り金	94,004	147,490
前受金	9,576,500	9,478,500
合　計	9,797,500	9,647,381
次期繰越収支差額	15,859,730	21,419,471

監　査　報　告　書

２０２１年2月2日

公益社団法人砥粒加工学会
会　　長　　向 井 良 平　殿

公益社団法人砥粒加工学会
監事　　芦 田　極
署名・印

監事　　由井　明紀
署名・印

私たち監事は、２０２０年度（2020 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日まで）における事業報告等、財務諸表等及び理事の職務執行状況の監査を行いましたので，次のとおり報告いたします。

１．監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）について検討いたしました。

２．監査意見

（１）事業報告等（事業報告及びその附属明細書）は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

（２）理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（３）財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

２０２１・２０２２年度　公益社団法人砥粒加工学会役員

50 音順・敬称略

役　　職	氏　　名	所　　属
理　　事	芦田（あしだ）　極（きわむ）	産業技術総合研究所
〃	池野（いけの）　順一（じゅんいち）	埼玉大学
〃	伊藤（いとう）　達也（たつや）	株式会社ノリタケカンパニーリミテド
〃	今井（いまい）　健一郎（けんいちろう）	神奈川工科大学
〃	榎本（えのもと）　俊之（としゆき）	大阪大学
〃	大橋（おおはし）　一仁（かずひと）	岡山大学
〃	柿沼（かきぬま）　康弘（やすひろ）	慶應義塾大学
〃	齋藤（さいとう）　博（ひろし）	新潟工業短期大学
〃	澤（さわ）　武一（たけかず）	芝浦工業大学
〃	清水（しみず）　淳（じゅん）	茨城大学
〃	神（じん）　雅彦（まさひこ）	日本工業大学
〃	鈴木（すずき）　庸久（つねひさ）	秋田県立大学
〃	瀧野（たきの）　日出雄（ひでお）	千葉工業大学
〃	三浦（みうら）　勝弘（かつひろ）	三鷹光器株式会社
〃	水谷（みずたに）　正義（まさよし）	東北大学
〃	宮本（みやもと）　祐司（ゆうじ）	旭ダイヤモンド工業株式会社
〃	向井（むかい）　良平（りょうへい）	三井精機工業株式会社
〃	森田（もりた）　晋也（しんや）	東京電機大学
〃	由井（ゆい）　明紀（あきのり）	神奈川大学
〃	吉冨（よしとみ）　健一郎（けんいちろう）	防衛大学校
監　　事	太田（おおた）　稔（みのる）	京都工芸繊維大学
〃	山田（やまだ）　高三（たかぞう）	日本大学

公益社団法人 砥粒加工学会 2021 年度事業計画

2021 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日

１．通常総会・学会活動報告・贈賞式の開催

（１）2021 年度通常総会・贈賞式（ATF2021）：2021 年 3 月 3 日（水），幕張メッセ
（２）2021 年度学会活動報告・贈賞式（ABTEC2021）：2021 年 9 月 2 日（木），大阪大学

２．学術講演会の開催

（１）2021 年度砥粒加工学会学術講演会（ABTEC2021）：2021 年 9 月 1 日（水）～9 月 3 日（金），
大阪大学

３．先進テクノフェアの開催

（１）先進テクノフェア 2021（ATF2021）：2021 年 3 月 3 日（水），幕張メッセ

４．研究・見学会・セミナー等の開催

（１）研究・見学会／講習会
研究・見学会／講習会：2021 年 7 月頃
オープンセミナー：2021 年 11 月頃
（２）グラインディング・アカデミー
第 49 回グラインディング・アカデミー：「研磨加工の基礎」2021 年 5 月頃
第 50 回グラインディング・アカデミー：「工作機械の基礎」2021 年 10 月頃
（３）国際会議
・The 23rd International Symposium on Advances in Abrasive Technology（ISAAT2021）：2021 年 11 月 30 日（火）～12 月 3 日（金），北海道ニセコ町

５．会誌学術図書の刊行

（１）砥粒加工学会誌
合計 12 冊（第 65 巻 1 号～12 号）の発行
内　容：論文，速報，特集，論文賞こぼれ話，熊谷賞こぼれ話，技術賞紹介，奨励賞こぼれ話，国際会議レビュー，海外留学レポート，エッセイ，連載基礎講座，教育・研究機関と賛助会員企業の紹介，山椒魚レポート，会告，会報など
（２）ABTEC2021 学術講演会講演論文集の発行
（３）電子投稿・審査システムの運用

６．広報関連活動

（１）学会 WEB サイトの管理および更新
（２）Grinding Technology Japan 2021 における学会活動 PR
（３）ICT を活用した会員サービスの拡充

７．研究および調査の実施

（１）学会活動活性化のための活性化フォーラムの実施
（２）専門委員会における研究会，講演会，オープンシンポジウム等の実施
・研削・研磨盤の高機能化専門委員会
・次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会
・バリ取り加工･研磨布紙加工技術専門委員会
・CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会
・未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会

・研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会
（3）若手会員の活動活性化のための次世代ものづくり技術研究会の実施

8．賛助会員会の活動

（1） 2021 年度第 1 回技術交流会（情報交換会）の実施：2021 年 2～4 月頃
（2） 2021 年度シーズ・ニーズマッチング交流会の実施：2021 年 5～7 月頃
（3） 2021 年度第 2 回技術交流会（情報交換会）の実施：2021 年 11～12 月頃

9．研究の奨励および業績の表彰

砥粒加工技術とその関連分野における優れた研究および技術に対し，以下の表彰を行う．

（1） 2020 年度砥粒加工学会賞論文賞：2021 年度通常総会にて贈賞
（2） 2020 年度砥粒加工学会賞熊谷賞：2021 年度通常総会にて贈賞
（3） 2021 年度砥粒加工学会奨励賞：2021 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
（4） 2021 年度砥粒加工学会技術賞：2021 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
（5） 2021 年度砥粒加工学会優秀講演賞

10．国際的な研究協力の推進

The 23rd International Symposium on Advances in Abrasive Technology（ISAAT2021）を共催する他，以下の事業を行う．

（1） 2022 年度以降に予定されている国際会議にむけた準備
（2） 台湾磨粒加工学会（TSAT）との学術交流
（3） 国際砥粒加工委員会（ICAT）への協力
（4） 砥粒加工分野に関わる海外の学術団体，組織との交流

11．関西地区部会の活動

（1） 2021 年度地区部会大会の開催：2021 年 1～2 月（メール開催）
（2） 2021 年度地区部会主催の研究・見学会：3 回（現地／オンライン開催）
（3） 2021 年度地区部会幹事会の開催：3 回（現地／オンライン開催）

12．北陸信越地区部会の活動

（1） 2021 年度先端加工フォーラムの開催：2021 年 5 月頃
（2） 2021 年度研究見学会の開催：2021 年 11 月頃
（3） 2021 年度地区部会運営委員会の開催：2 回

令和3年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

公益社団法人砥粒加工学会　　単位：円

科　目	令和3年度予算額	令和2年度予算額(参考)
Ⅰ 一般正味財産増減の部		
1．経常増減の部		
(1)経常収益		
基本財産運用益	2,000	2,000
基本財産受取利息	2,000	2,000
受取入会金	70,000	100,000
受取入会金	70,000	100,000
受取会費	24,890,000	27,664,000
正会員受取会費	6,840,000	6,674,000
学生会員受取会費	380,000	380,000
賛助会員受取会費	12,200,000	12,400,000
分科会会員受取会費	0	0
専門委員会会員受取会費	5,470,000	8,210,000
事業収益	37,672,500	22,749,071
学術講演会収益	7,187,000	7,355,000
研究・見学・講演・講習会収益	1,925,000	1,925,000
オープンセミナー収益	90,000	90,000
不定期刊行物収入	100,000	0
出 版 収 益	5,255,000	6,120,500
関西地区部会収益	650,000	600,000
北陸信越地区部会収益	694,500	694,500
分科会収益	0	0
専門委員会収益	2,430,000	3,280,000
国際会議収入	17,250,000	0
賛助会員会収益	210,000	400,000
学会活性化フォーラム収入	0	140,000
先進テクノフェア収益	1,806,000	2,069,071
次世代ものづくり技術研究会	75,000	75,000
雑収益	945	945
受取利息	945	945
経常収益計	62,635,445	50,516,016
(2)経常費用		
事業費	60,816,402	45,664,632
学術講演会支出	4,909,000	5,364,120
研究・見学・講演・講習会支出	1,206,000	1,206,000
贈 賞 支 出	266,800	451,800
オープンセミナー支出	190,000	200,000
不定期刊行物支出	447,852	97,652
出 版 支 出	11,010,036	11,184,600
関西地区部会支出	1,288,000	1,293,000
北陸信越地区部会支出	1,698,260	1,698,260
分科会支出	0	0
専門委員会支出	13,498,300	14,176,470
国際会議支出	17,359,327	607,310
賛助会員会支出	675,518	899,044
学会活性化フォーラム支出	0	240,000
学会活性化委員会支出	98,237	99,637
広報委員会支出	860,592	559,225
先進テクノフェア支出	1,441,000	1,645,260
次世代ものづくり技術研究会支出	175,000	175,000
給料手当	3,292,212	3,292,212
退職給付費用	175,175	175,175
水道光熱費	93,333	86,667
賃借料	1,781,760	1,863,200
租税公課	350,000	350,000
管理費	7,918,290	7,845,243
給料手当	1,083,388	1,083,388
退職給付費用	52,325	52,325
会議費	956,000	500,000
旅費交通費	1,896,120	2,433,120
通信運搬費	750,000	650,000
消耗什器備品費	50,000	0
消耗品費	500,000	450,000
修繕費	30,000	30,000
水道光熱費	46,667	43,333
賃借料	890,880	931,600
支払手数料	240,000	220,000
諸謝金	1,124,000	1,124,000
広報委員会支出	188,910	217,477
雑費	110,000	110,000
経常費用計	68,734,692	53,509,875
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,099,247	△ 2,993,859
評価損益等計	0	0
当期経常増減額(当期収支差額)	△ 6,099,247	△ 2,993,859
当期一般正味財産増減額	△ 6,099,247	△ 2,993,859
一般正味財産期首残高	11,540,491	14,534,350
一般正味財産期末残高	5,441,244	11,540,491
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額	0	0
指定正味財産期首残高	21,000,000	21,000,000
指定正味財産期末残高	21,000,000	21,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	26,441,244	32,540,491

（注）資金調達および設備計画はありません。

会員の異動状況書

（2019 年 12 月 31 日～2020 年 12 月 31 日）

会員種別	会員数		増減数	摘要
	2019 年 12 月 31 日 現　在	2020 年 12 月 31 日 現　在		
名誉会員	２０	２０	０	
正会員	８５３	８４０	－１３	
学生会員	１７１	１１０	－６１	
賛助会員	１５７ （２４３口）	１５４ （２３８口）	－　３ （－５口）	
計	１２０１	１１２４	－７７	

２０２０年度　砥粒加工学会賞論文賞

贈賞式：2021年3月3日（水）　　幕張メッセ

受賞者	所属	論文題目	会誌掲載巻号
鷹巣　良史	パナソニック株式会社	単結晶窒化ガリウム(GaN)基板の高速高精度加工法の開発－紫外線援用テープ研削法の提案－	第63巻11号（2019年）
嶋田　慶太	東北大学		
水谷　正義	東北大学		
厨川　常元	東北大学		
小河　誉典	慶應義塾大学	ナノ多結晶ダイヤモンドエンドミルの超硬合金加工性とフェムト秒レーザによる工具成形	第63巻9号（2019年）
片平　和俊	理化学研究所		
島田　浩之	住友電工ハードメタル株式会社		
山崎　和雄	University of California,Berkeley		
青山　英樹	慶應義塾大学		

２０２０年度　砥粒加工学会賞熊谷賞

贈賞式：2021年3月3日（水）　　幕張メッセ

受賞者	所属	論文題目	会誌掲載巻号
山﨑　遼	京都工芸繊維大学	Turn Grinding の幾何学的解析と研削実験による加工精度の検証	第64巻2号（2020年）
太田　稔	京都工芸繊維大学		
江頭　快	京都工芸繊維大学		
山口　桂司	京都工芸繊維大学		